

インターネット金融大手 SBIグループとの戦略的資本業務提携(2020年1月)

当行はSBIホールディングス株式会社との間で、戦略的パートナーシップを結ぶ資本業務提携に関する契約を締結いたしました。

これにより当行は「地域金融機関との共創による、地域社会の活性化を通じた地方創生への貢献」を社会的使命の一つとして掲げるSBIグループとの連携を、より一層強化いたします。

当行は戦略的パートナーとしてSBIグループとの関係性をより強固なものとする事で、SBIグループが持つあらゆるテクノロジーやノウハウを積極的に取り入れ、当行自身のコスト削減や資金運用の高度化を実現するとともに、お客さまの多様化・高度化するニーズに応えられる質の高いサービスをご提供し、更なる地方創生と地域経済の活性化の深化に取り組んでまいります。



2020年1月17日(金)、本店3階大ホールにおいての記者発表

当行とSBIグループとの主な協業状況

デジタルイゼーション

- ちくぎんアプリ(口座開設等)の開発、リリース(2018年8月)
- 口座開設不正防止ソフト、WEBマーケティングの広告代理店、メール配信システム等の紹介(2018年8月)
- 当行タブレットへのモーニングスター社の投信販売支援ツールの導入(2018年10月)
- 九州電力株式会社と協業の下、SBIの基盤を使った地域通貨の検討(2018年10月～) —2019年8月に宗像国際環境会議へ、地域通貨(常若通貨)を提供
- RPA導入に向けたベンダーと導入方法の提案(2018年10月から試験導入)
- API基盤として、SBI FinTech Incubation社が提供するオープンAPI基盤の採用を決定(2018年12月)
- 株式会社ちくぎんテクノシステムズ、株式会社テクノ・カルチャー・システムとSBIビジネス・ソリューションズ株式会社が業務提携し、稟議・回覧システムの「承認Time」を提供開始(2020年3月)



新たな商品・サービス

- 株式会社SBI証券との金融商品仲介業サービス開始(2017年10月)
- SBIマネープラザ株式会社との共同店舗の開設(筑邦銀行SBIマネープラザ久留米、2018年6月)
- 投信ラインナップに「SBI地方創生・世界高配当株式ファンド」を追加(2018年12月)
- つみたてNISAラインナップに「SBIインデックスファンド(愛称:雪だるま)」を追加(2019年2月)
- SBI損害保険株式会社のWEB完結型がん保険の取扱開始(2020年3月)
- SBIレミット株式会社の国際送金サービス紹介業務の取扱開始(2020年4月)
- SBIマネープラザ株式会社との共同店舗の開設(筑邦銀行SBIマネープラザ福岡、2020年4月)



出資

- SBI AI&ブロックチェーンファンドへの出資(2018年1月)
- SBI地方創生アセットマネジメント株式会社への出資(2018年4月)
- マネータップ株式会社(ブロックチェーンを活用した送金サービス「Money Tap」を運営)への出資(2019年8月)



ビジネスマッチング

- 株式会社トランビ(M&A関連)とのビジネスマッチング契約(2019年5月)
- 株式会社ちくぎんテクノシステムズとBASE株式会社(ECサイト支援関連)とのビジネスマッチング契約(2019年5月)
- アスタミューゼ株式会社(理系専門人材の紹介)とのビジネスマッチング契約(2019年12月)

